

サビエル高等学校インターアクトクラブ活動報告

2023年 5月12日

1 部員と例会

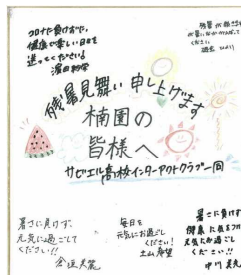
サビエル高等学校インターアクトクラブは、昨年度部員1年生4人、2年生3人、3年生5人で活動し、今年度4月からは、1年生5人、2年生4人、3年生2人で活動し、水曜日の昼休みに例会を開いています。

2 地域社会への奉仕

(1) 老人ホーム訪問

地域社会への奉仕としては、老人ホームの「楠園」さんを訪問し、車いす清掃と交流を行ってききましたが、コロナウィルスの影響で実施できず、「フクシア紫苑」さんを訪問しました。入所者の方との交流はできませんでしたが、入所者の方が気持ちよく生活できるよう、車いす担当の方の指導に従って、清掃を行いました。

楠園さんには夏冬にお見舞いの色紙を送っています。



「フクシア紫苑」さんでの車いす清掃

(2) 焼野海岸清掃ボランティア

秋に小野田ロータリークラブさんと、「日本の夕日100選」に選ばれている山陽小野田市の「焼野海岸」の清掃を行いました。



焼野海岸清掃ボランティア

3 国際理解・国際交流

例年、韓国からのホームステイ受け入れと韓国訪問を行い、国際理解と国際交流を進めてきましたが、コロナウィルス対策で、いずれも実施できませんでした。

(1) ウクライナ支援募金

サビエル高校の文化祭である、「サビエル祭」では、例年「献血推進」の展示を行ってきましたが、2022年のサビエル祭では、ウクライナ支援募金を行いました。まだ外部からの入場はできませんでしたが、保護者・生徒からたくさんの寄付を集めることができました。



ウクライナ支援募金

(2) カレンダーの発送

毎年、山陽小野田市社会福祉協議会と協力して、日本の自然を紹介するカレンダーを海外に発送しています。今年は、姉妹校の韓国釜山市の聖母女子高校とオーストラリア モートンベイ市のレッドクリフステート高校に送りました。



カレンダー仕分け

4 これからの活動

5月8日に、コロナウィルス対策が緩和され、インターアクトクラブ次年度指導者研修会が6月3日（土）に柳井市で開催されるなど、交流が再開されています。また、3年ぶりに韓国との交流ができる、と期待しながら、準備を進めていきたいと思っています。